

楽しい夏休みを

7月当初の西日本を中心に降り続いた記録的な大雨（気象庁命名「平成30年7月豪雨」）では、甚大な被害がありました。被災された皆様には、お気持ち深くお察しいたします。また、一日も早く日常の生活に戻れますよう祈念いたします。

さて、夏休みも健康に留意し、楽しい毎日を過ごしてほしいものです。そこで、終業式では以下のようなことを子どもたちに話しました。

（前略）

明日からの夏休み、気を付けてほしいことを2つ話します。

1つ目、「**早寝、早起、朝ご飯**」

昔から「寝る子は育つ」という言葉があります。寝ている間に、体の成長や心身の健康のために必要なホルモンや物質が出るそうです。だから、睡眠時間の長い子は、頭が賢くなり、体も心も健康になります。いろんなことにチャレンジしようという気持ちが高まります。そして、楽しい夏休みになります。

2つ目、「**自分の命は自分で守る**」

1学期に交通事故に遭った人だけでなく、遭いそうだった人もいたようです。地域の方から次の3つを伺いました。

①歩道から車道に飛び出した。

②左右をよく見ずに道路を渡った。

③狭い道から広い道に出るとき一旦停止をせず飛び出した。

自分の目で見ないことが原因のようです。よく見たつもりでも、止まっている車に自転車でぶつかっていった人もいます。交通ルールを守るのはもちろん、飛び出しは絶対にしない。自分の目で周りをよく見て、自分の頭で判断し、適切に行動しましょう。

また、6月の大阪での地震で、倒れてきたブロック塀の下敷きになり亡くなってしまった子がいましたね。もし、大きな地震が来たら、安全な場所で自分の身を守る行動をとしましょう。

（後略）

子どもたちには日ごろから「自分の命は自分で守る」と伝えております。終業式でも「自分の目で周りをよく見て、自分の頭で判断し、行動する」ことを話しました。

9月3日の始業式で、頭も体も心も一回り大きくなった子どもたちと再会することを楽しみにしています。夏休みも引き続き、皆様の見守りをお願いいたします。

半田市立花園小学校長 藤堂正喜